

## 世界にはばたく常北の先生たち!

インタビューしました!

ボクシング部顧問の 藤咲厚郎 先生



前列左が藤咲先生 ゴアにて  
(10月8～17日)

第2回シニラ・アジア・  
ボクシング選手権大会  
日本代表のコーチとして  
インドのゴアに!

- Q** ボクシング指導者として多方面で活躍されていますね。
- A** 兵庫国体では審判、オリンピックの強化スタッフとして3年目になります。
- Q** ボクシング部がある学校は少ないのですか?
- A** 県内に7～8校だと思います。常北は以前からボクシング部があって、インターハイに出場する選手がいたこともありました。
- Q** 常北高校はリングが自慢だとか?
- A** はい! 公式の試合用リングは県内に2箇所しかないのですが、そのうちのひとつが常北高校のリングです。現在県内のアマチュアボクシングの強化合宿・練習会などのほとんどが常北高校を会場に行っています。
- Q** ボクシングの魅力は?
- A** う～ん…改めて言葉にするのは難しいなあ。痛みを感じる競技だからこそ痛みがわかる人間になれるし、精神的にも強くなれる素晴らしい競技だと思っています。日本ではマイナーなイメージだけど世界ではメジャーなんですよ! 男が強くなりたいと思ったらやっぱりボクシングですね。

養護教諭の 猿田和美 先生



左が猿田先生 ガーフィールド高校の  
スクールナースと(11月10～25日)

国際的な視野を有する  
教員育成海外派遣研修で  
アメリカのシアトルと  
サンフランシスコに!

- Q** どんなどころを視察されたのですか?
- A** シアトルでは小中高校と教育委員会、サンフランシスコではカレッジを見てきました。
- Q** シアトルの学校の印象はいかがでしたか?
- A** 日本と違って、地域による経済的な格差は大きいのですが、どの地域の子供たちも一人ひとりが生き生きと夢を語っていたのが印象的でした。あと、高校には日本語選択クラスがあってみんな日本語がとても上手でビックリしました。
- Q** 保健室はいかがでしたか?
- A** ウェルネスセンターという名前で、そこには養護教諭と同じような立場のスクールナースだけでなく、ドクターやカウンセラーも常駐しています。日本とはずいぶん違いましたね。
- Q** 今回の一番の収穫は何ですか?
- A** 日本の教育がいかに手厚いかということを確認したことです! 自由度は高いけれど、その分個人に重い責任がかかってくるアメリカとの大きな違いを改めて感じてきました。

### 3学年マナー講習会 11/24

豊かな心をはぐくむ授業の一環として、加藤木和子先生(城里町在住・マナーインストラクター)をお招きして講習会を行いました。社会人としての電話応対のマナーを学び、茶道も体験しました。



### 2学年修学旅行 10/31～11/2

2泊3日の日程で、ユニバーサルスタジオジャパンの見学、神戸・人と防災未来センターでの震災学習、白川郷合掌集落での宿泊などを体験しました。



## 大成功! 学校公開

11月8日に開催した学校公開には、城里町の多くの皆様が足を運んでくださり、無事に終了することができました。お世話になった皆様に心から御礼申し上げます。ありがとうございました!